

木造家屋建築工事における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9～10	新築工事現場の段差のある入口で地面に下りようとして転倒し、左側の耳の上方の頭・肩・腕・手を打撲した。	46	1～9
1	16～17	調理室上部の鉄骨へ木下地取り付け作業中、4m梯子を鉄骨へ掛けて、3m上部の作業場所へ梯子を上がり、鉄骨梁に渡した歩板に移ろうとした際にバランスを崩し、梯子伝いに落下して左側臀部を強打した。	61	—
1	13～14	改築工事において、2階屋根の瓦の葺き替え作業中、2段目の足場を上った時に、瓦のリフトに積んであったコンパネ（1800mm×900mm、約3kg）が落下し、足場を歩いていた被災者に当たり、コンパネと共に約1.8mの高さより地面に落ち、腰と頭部を打ち受傷した。	26	—
1	9～10	住宅の塗装現場にて、足場の解体作業中、落下防止の手摺を外す作業をしていたのだが、屋根が濡れていて滑りやすくなっていたこともあり、移動の為に安全帯をかけた際に滑って落ちてしまった。	18	—
1	9～10	1階テラスの屋根の張り替え工事中、屋根に足場板を移動させながら作業していたところ、足場板が引っ掛かり梁に届かず、屋根（約2m）からコンクリートの地面に落下し、負傷した。	66	1～9
1	16～17	建物の解体工事の現場（単管足場）で、足場の取り外し作業を行うため、足場上がり、移動する際、安全帯のかけかえを行うため、上段の足場に安全帯をかけようと、上段のパイプ位置を確認せずに、下を向いたまま感でこの辺りだろうと勢いよく立ち上がり、何も無いところにかけてしまったため、両手も手ばなしだったため、本人不注意により転落した（4～5m下）。	24	1～9

1	17～ 18	内装リフォーム工事現場において、1階屋根より廃材（90cm×180cmの床板）を下ろす作業中、下にいた作業員へ廃材を渡そうとした際に、廃材が手から滑り、その勢いでバランスを崩し、屋根（地上高3m）より地面へ落下した。	66	1～ 9
1	13～ 14	脚立（高さ約2m）を使用し車庫の骨組みを取り付け中、強風でコンクリート床面に倒れ負傷した。	69	1～ 9
1	11～ 12	足場の解体作業中、クランプが弛んでいる事に気付かず、足元の単管がゆれて地面から2mの高さから落下し、左側腰・臀部をコンクリート面に打ちつけた。	74	10 ～ 29
1	17～ 18	木造家屋3階建（敷地＝140㎡、建坪＝64㎡）新築工事において、引き渡しの為の片付けおよびクリーニング工事作業中、2階の階段の傷を防止する養生のダンボールの上で、足を滑らせて階段5段目位の処で前のめりに転倒し、1階の踊り場まで転落・負傷した。	77	1～ 9
1	12～ 13	先行足場組立作業中、体勢を崩して基礎方向に6コマ支柱ごと落下し、足から着地した。	41	—
1	11～ 12	塗り替え工事現場において、脚立にのって養生作業中、バランスをくずし後方に転倒。臀部を落下地面だった排水溝蓋に強打し、臀部から腰部にかかる部分を骨折する負傷をした。	73	—
1	10～ 11	木材倉庫にて、ペアで木材移動の作業をしていた際、一区切りした段階で休憩に入る為、積材から降りようと脚立に足を掛けようとした時、足を掛け損い2m下に転落した。その際に右肩から落ち、右脇腹を骨折し、救急搬送された。	70	100 ～ 299
1	9～ 10	自社資材置場にて、溶接機をトラックに乗せる為、門型の鉄骨に溶接機を吊り上げる為のチェーンブロックを取り付けようとトラックの屋根に乗り、作業をしていたところ誤って足を踏み外し転落した。	31	—
1	5～6	現場で脚立で作業しているとき足を滑らせ転落した。	21	1～ 9
1	15～ 16	新築の現場で材料（木材）を持ってハシゴを登っている途中で足場に材料（木材）が当たってバランスをくずし、ハシゴ（7mぐらい）から落下し、腰を強打した。	23	1～ 9

1	13～ 14	木造住宅新築工事現場で下から2M位の所の外壁外ドウブチを打っていて、風におられバランスをくずし下に落ち、足をついたが、下に置いてあった足場の鋼管に右手を打ちつけた（足場の上から落ちた）。	40	1～ 9
1	13～ 14	中古住宅改築のため、現場を訪れている時に、玄関のひさしの雨漏りの原因を確かめる為、脚立（約2m）に乗り、ひさしの上の天井材をめくった瞬間にバランスを崩して転落し、地面に右足のかかとをついて負傷した。	44	1～ 9
1	14～ 15	1階はなれの瓦屋根葺替え工事、解体作業において、古瓦古土撤去後、屋根にシートをかける準備のため古くぎを撤去していて、屋根の鼻先（地上約2.0M）より足を踏み外し地面に落下し、首を強打した。作業を4名で行っていたが、災害発生時、他の作業員は地上で別の作業をしていた。なお、ヘルメットはしていたが、足場はなかった。	72	1～ 9
1	10～ 11	共同住宅新築工事において、木造建方3F天井根太取付作業中に、未固定天井根太に足を掛け、3F床上に転落した。	16	1～ 9
1	16～ 17	トラックの荷台上で積荷の確認が終わり、おりるときに足をすべらせ荷台より墜落した。	65	—
1	15～ 16	解体工事現場で防音シートを外すため、足場に登り作業をしようとしたところ、足場の2段目に乗った際に誤って、足を滑らせてしまい落下し負傷した。	43	—
1	11～ 12	木造中2階住宅の工事現場で、1階の瓦浮かしが終わり、1Fの樋の中のごみを掃除中、持って上っていたバケツが体の一部にふれて前のめりになり、約3mの高さの軒先より、前方に落下して、両方の足のかかとを骨折し、腰も打った。	64	—
1	10～ 11	木造2階建住宅の1階南面屋根の一部補修工事において、2階ベランダから屋根に移り作業をし、作業を終え掃除をしていた。北面屋根にゴミが落ちていたので、拾おうとして北面に移ったとき、瓦が少し濡れていたため滑落し、左足首を骨折した。	36	1～ 9
1	14～ 15	1階の屋根作業のために脚立を使用し、降りる時に足をすべらせ背中から落下し、肋骨を骨折した。	49	—
		倉庫解体工事現場において、倉庫を解体するのに倉庫と納屋を連結している鉄骨梁		

1	13~ 14	を確認するため、被災者が納屋の屋根（高さ2.7m）に二段梯子を掛けて梯子に上っている時、頭が屋根下に届く程度の位置まで上ったとき、足元が1m程度後方に滑り、バランスを崩して身体が後方にそり返り、滑った梯子の上に転倒し負傷した。	73	1~ 9
1	8~9	伐採中、3mの高さの所から落下した。	65	1~ 9
1	17~ 18	個人宅屋根修理現場において、作業現場の片づけをしている際、脚立2つの間に板を通し、その上に乗って屋根上の同僚から工具収納箱を受け取り、地面へ下ろそうとしたとき、バランスを崩し地面（コンクリート）へ飛び降りたが、着地の際に右足かかとを痛めた。	27	1~ 9
2	14~15	トイレに行こうとして2Fから1Fに下りる時、下から3段目の所で階段踏板を踏み外して前のめりで転落し頭と脇腹を踏板の角に強打して左側肋骨4本を骨折する。作業中に老眼鏡を使用してそのまま降りたので良く見えなかった。	67	—
2	14~15	新築工事現場にて玄関上部のパラペット作業中足を踏み外し転倒した際胸部を強打し肋骨三本を骨折し更にその衝撃で肺が少し陥没した。	44	1~ 9
2	18~19	現場でベランダの設置作業中、脚立より足を滑らせ落下し右脇腹を脚立に強打した。	65	1~ 9
2	16~17	住宅外壁塗装工事において、2階の外壁の塗装中、塗装道具を持ち込む際に2階部分の手摺を掴んだところ、突然手摺が外れ、そのまま落下した。落ちた際の衝撃で左足大腿骨を骨折した。	19	—
2	14~15	2階に上ろうとして昇降階段があったのだが、階段の無い所から登った。足場の建て地に手を掛けようとしたら、滑り、右手からつくように後から倒れた。	20	—
2	14~15	ダンプに現場より引きあげてきた産廃物を積み込む作業中、ダンプの足かけ場所に足をかけたところ足が滑って地面に転倒した。頭部、肩、腰を打撲した。	75	1~ 9
2	11~12	5号棟にて玄関天井を補修していたところ、バランスを崩して脚立から落下してしまい、右手を地面についた際に右肘に痛みと違和感を感じ病院で受診したら右肘の骨折と診断された。	33	—

2	17~18	資材置場で、パレットからスレートを降ろす際に、足が滑って下にあったトラックに当たり地面に落ちた。	45	1~9
2	16~17	グループホーム建設工事において、2階ベランダ手すりの取り付け作業中に、足元が滑り1階庇屋根より転落し、左腕を負傷した。	59	—
2	11~12	被災者は、サイディング工事を行っていた。サイディング作業の邪魔になると考え、現場南東の足場一層目内側作業床（幅200mm）を外し作業を行った。その後、一旦上層の足場に移動し再び一層目足場に降りようと、昇降階段から一層目作業床に降りて身体を反転させた時、内側足場板を外していたことを忘れてしまい、誤って足場と躯体間の隙間に墜落し負傷した。（高さ約2.5m）	39	—
2	16~17	1階屋根のルーフィングを張っていた時、身体を起こした拍子に足を滑らし、50cm位下がった足場に落ち、はずみで1.5m位下に落下する。ヘルメットの紐が甘く、外れ、何かで頭を切り、出血していた為、近所の人が救急車を呼んでくれ、病院へ行く。レントゲンやCTも撮ってもらったが頭も異常無く、心配ないとの診断を受ける。頭を少し切っていた為、ホッチキスで止める（3ヶ所位）。通院の必要もなく、1週間後位に外すまで来なくていいとの事だった。	60	1~9
2	15~16	個人宅シーリング打ち替え工事現場で、2階の瓦葺きの上に脚立を立ててその上で作業中、滑って高さ3mから落下し腰を負傷する。すぐに救急車を呼び、ドクターヘリで病院へ運ばれる。現場は当時、雨が降り始めていた。	25	—
2	12~13	木造新築工事現場で木造躯体の建方中に、1階部分組み上げ後、2階床の合床（24mm）敷き、2階躯体を組み立て中、幅105mmの木材上でアリ組みをカケヤで押さえ中、バランスを崩し高さおよそ2.7mから落下した。落下した位置に掛けやの柄があり足を強打した。	40	1~9
2	16~17	工事において、作業員2人で脚立の上に足場板を足場にして、多目的室の天井ボード貼り作業中、バランスを崩し足場から落下した。その時に自分が履いていた安全靴の靴紐を自分で踏んでしまい、転倒した時に右手を負傷した。	58	1~9
2	16~17	屋内の改築工事中、補強材を入れようと脚立（1.3m）の上に乗った瞬間に脚立が動いて落下した。	58	1~9

2	10~11	新築上棟現場2階において、2階に柱梁等の荷上げ作業中クレーンによる荷下ろしに気を取られ、下屋開口部（仮床無し）より後ろ向きに足を踏み外し落下してしまい、落下した際に右手で受け身を取った為に、右手前腕を骨折した。	29	1~9
2	16~17	テナント改修（2階建）工事中、2階床の養生作業中、階段開口部よりバランスを崩し、階段途中に落下し、1階土間に転落し両下肢の擦り傷、臀部を打撲した。	57	1~9
3	13~14	建設工事内部造作中に、横90cm×縦65cm×厚み12mmのベニヤ板を脚立（高さ85cm）の2段目（高さ55cm）にまたがり、充電ドライバー（重さ1.2kg）を右手に持って壁にベニヤ板をビス留め作業をしていて、ベニヤ板の右端を留めるために体を右に寄せたとき、バランスを崩し、充電ドライバーを持ったまま右斜め後方に倒れ、後ろにあった作業台（高さ45cm）にぶつかったあと床に倒れた。	33	1~9
3	14~15	下水道管引込工事のため、重機で残土を掘削作業中、バケットを旋回した際に穴の側に平行に置いてあった鑄鉄管（Φ200×5m）の先端部分にバケットがぶつかり、その反動で管の反対側が足にぶつかり、そのため足を取られて深さ1.9mの穴の中へ転落した。その際、首のムチ打ち、腰の打撲、左足ふくらはぎ打撲の怪我をした。	57	30~49
3	14~15	2階建てのアパートの解体作業現場で2階の部屋の建具を外し、その建具をバルコニーから1階の2t車へと落としていた際、バルコニーの床が抜け落下し、1階のコンクリート床で腰を強打した。	61	1~9
3	14~15	解体工事中に脚立を立ててシャッターを外す作業中、左側のボルトを外し右側に移動してボルトを外そうとしたところ、突然左側のシャッターが脚立の方に倒れてきて当たったため、あわてて下りようとしたとき、前のめりに飛んでしまい、左手をつき骨折した。	64	10~29
3	13~14	木造二階建新築工事現場で二階床下地板を張る準備中、二階梁の上を歩いているとき、足を滑らせて落下防止用のアミと梁のすき間から転落し、3m下の床組下地の大引の上に足から腰、頭の順に打ちつけた。	62	1~9
3	14~15	屋根工事現場で下屋の瓦剥がし作業中に、泥に足を取られ滑り、高さ2.5mから落下し、右足踵を負傷した。	64	1~9

3	11~12	シーリング工事現場にて、玄関上の屋根の上に脚立をのせて、2段目に足をかけてシーリング打ち替え作業をしていたところ、脚立の立て方が不安定であったため、後ろへ倒れてしまい、脚立とともに約2.5m下の地上まで転落し、後頭部を打ちつけて負傷した。	44	1~9
3	15~16	解体工事現場の高さ3.8メートルの屋根の上で、安全帯をCチャンにかけた状態で屋根の撤去作業を行っていた。鉄骨の骨組みの間に立ち作業をしていたところ、骨組みがない部分へ足を置いてしまい、屋根が抜け落ち、地面に置かれた廃材（ゴミ）入りトン袋へ落下し、左手首を怪我する。骨組みがない部分へ足を置いてしまった事や安全帯がCチャンにしっかりかかっていなかった事が原因とみられる。	30	1~9
3	13~14	住宅新築工事の現場で、2階の屋根の垂木の先をノコギリで切っているとき、屋根に置いておいた切りくずを踏んで転び、2階の仮に作っていたバルコニーに落下し、さらに1階の足場に落下して腰部等を打ちつけ負傷した。	50	1~9
3	9~10	リフォーム工事において、柱挟み込み式の足場台にて、柱抜きをするため梁入れの墨出し作業中、柱から足場台が外れ落下し負傷した。	71	1~9
3	9~10	2階踊り場の手摺に足を掛け移動していた際、手摺を固定していたビスが折れ、手摺が外れ5mそのまま1階コンクリート地面に左半身から落下した。落下の際に左わきを殴打して肋骨を骨折し、腰袋に入れてあったドリルの鉄鋼キリが背中に当たり負傷した。	46	1~9
3	11~12	リフォーム工事現場（車庫）にて、丸鋸を使い梁の切断中に脚立から落下し、右手親指を地面につき骨折した。	18	1~9
3	9~10	新築工事現場に於いて、2階の床貼り作業中、材料搬入用の開口部付近の床貼りをしていた時、足を滑らせ開口部から1階地面に落下（高さ3m程）した際、着地地面に強打し負傷した。	21	1~9
3	15~16	木造建物内の改造作業において、ヘルメットをかぶり、木材にて天井下地組み工程で天井を吊り、吊木を固定する作業を行う為の足場としてアルミ脚立（1.7m）を床の左右に設置し、その間（高さ約1.5m）位置に（巾2.4cm厚さ3.6mm、長さ2.7m）の板を渡し足場とし、床上3mより少し高い位置の梁に吊木の上部をビスで固定をしようと、身体を伸ばした瞬間、腰に差すような激痛（椎間板ヘルニア）の	66	1~9

		症状を感じてバランスを失い、足場から左足を踏み外し肩から転落し、肩を脱臼する。		
3	11~12	平家屋根工事中、材料の運搬中に誤って転落し、肋骨と腰骨の骨折を負った。	60	1~9
3	16~17	新築工事において、脚立を使い天井下地を張る作業中、誤って足を踏み外して床に落下し、顔面を強打して顎骨を骨折し、救急搬送された。	70	1~9
3	11~12	高さ1.5mの位置に足場を組み、外部軒天張り作業をしていた際、仕上げ材の板が無垢のため板の反りがあり、実が小穴に入らずこじ入れていたところ、桁より垂らしてあった門柱に体重が掛かり、門柱が外れ、足場上よりコンクリートの土間に落下し、左肩・肘・腰を負傷した。	62	1~9
3	17~18	脚立の上で作業中、脚立のバネがはずれて脚立が開き、落下して右手をついて右手首を痛めた。	48	1~9
3	13~14	外部工事において、建物ひさしの本部の防腐剤の塗装作業を脚立に乗り行っていた際に、バランスをくずして落下し、左肋骨を強打し負傷した。	34	1~9
3	11~12	工事現場において屋根工事中に、足場がぬれていたために転倒し、3m程の高さより落下し、1.5m程の高さの隣の屋根に一度落ちたあと、地面へ仰向けで落下した。	47	1~9
3	13~14	家屋内で脚立を使用して天井プラスターボード取替作業中、バランスを崩して脚立から転落して、足先・肩・肘を打撲し骨折した。	62	1~9
3	17~18	屋根葺替工事が終わり、瓦を外した2階大屋根に養生シートを張る作業をしていた際、養生シートの上で足が滑り、2階大屋根により転落し、1階下屋で1回転して庭に落下した。その際にヘルメットが飛び、頭部・腕・足を強打する。	66	1~9
3	11~12	平屋建て家屋の新築工事現場に於いて、高さ1m50cm足場上で軒下部分の塗装作業を行っていたところ、足場からでは届かない部分の塗装を行う為に脚立へ移動しようとしたときに目測を誤り、脚立に足を掛け損ねて地面に落下し、背中から骨盤にかけて負傷した。	48	1~9
		建設現場の西隣の空き地にて、2台のトラックに積載した木材をクレーンで現場に		

3	8~9	運搬中、後方のトラックの荷台の上で作業していたところ、クレーンで吊り上げた木材が体の方向にずれて接触したため、トラックの荷台から押し出されバランスを崩し、落下しないように吊り上げた木材に捕まったがトラックの荷台から転落し負傷した。	69	1~9
3	11~12	会社の倉庫でダンプに積んでいたロープで縛った荷物を降ろす為、力を入れてロープを解いていた際にロープが外れた勢いで、ダンプから落ちて骨折した。	53	1~9
3	8~9	外部南側壁塗り作業時、前日の雨天で足元が滑りやすくなっている足場上高さ1.1mより足を滑らせ転落し、コンクリート土間に左ひじを強打した。	34	10~29
4	16~17	住宅の足場で清掃中、急に雨が降って来たので雨養生を車に取りに行く途中に、玄関底の板金が濡れて足を滑らして約2.5m下に転落し、左足かかとを骨折、左右の靭帯帯を断絶した。	47	10~29
4	10~11	屋根修繕工事（工務店元請け）現場内において、屋根修理のため足場を登っていたところ誤って足を滑らし、地面（約3M50下）に転落した、庭にあったブロックに右胸及び肩、腰などを打った。	60	1~9
4	9~10	会社事務所敷地内の単管小屋（壁無しで単管組上）の修理作業のため、約3.5メートルの高さに登りクランプの締め付け作業をしていたところ、足を滑らせ地面に落下した際、左足踵を強打し骨折した。	20	10~29
4	13~14	作業小屋の屋根を塗装するために被災者が前もって、屋根を高圧水洗浄していた。低い屋根だったので、洗浄のホースを体に巻いて洗浄していたところ、ホースを持っていたが、突然足を滑らせて落下した。	32	1~9
4	14~15	新築建物工事現場（店舗美容室併用住宅）で、木造2階建ての1階の梁に乗り締め付作業をしていて、はずみで前のめりに落下した。梁の高さは3,250mmあり、足場土台に接触した後にやわらかい土に落下した。	76	1~9
4	11~12	屋根の塗装工事中に、塗装面に足を取られ滑って落下した。	66	1~9
4	16~	改築工事の現場で、平屋の屋根波風板取付作業終了後、はしごから下りようとして	63	1~

	17	落下した。		9
4	15～ 16	賃貸アパートに取り付けられている簡易キッチンの入れ替え作業で、吊し戸棚（縦横奥55cm×110cm×45cm、20kg）を脚立（60cm）を跨ぎ1段目に両足を乗せながら両手で持ち上げ位置あわせをしていたとき、位置が高すぎたため降りようと左足を下ろした所バランスを崩し、吊し戸棚を持ったまま転倒し、左肩後ろを強打した。	39	1～ 9
4	11～ 12	家屋の解体作業中、瓦の撤去作業をする為に屋根の上に登り作業を行っていた。下に降りるため屋根から2Fの天井板に飛び移ったところ、天井板が腐っていたため踏み抜いて1Fまで落下し、尻を負傷した。	34	1～ 9
4	11～ 12	工事現場の2Fで、床合板施工時に、梁を踏み外して、1Fへ転落し、肩と腰を強打した。	44	1～ 9
4	14～ 15	増改築工事現場にて脚立に乗り壁プラスターボード張りをしていた時、バランスを崩し脚立ごと右へ倒れてしまい、右肩右骨盤・右手小指を骨折してしまった。	51	1～ 9
4	10～ 11	雨樋工事中に2階の足場から1階の足場へ降りる時、1階の足場が狭くなっていることに気付かず落下し、手すりに右脇をぶつけ右肋骨3ヶ所ひびと骨折を負った。	56	1～ 9
4	10～ 11	倉庫内で解体（倉庫）作業中、足場から転落した。	38	1～ 9
4	13～ 14	カーポートの屋根を施工の現場において、脚立を2本立てた足場上の作業中にバランスをくずして転落し、頭部と左腕のひじを裂傷する。	63	1～ 9
4	16～ 17	平屋建て車庫の外壁の杉板を貼り替え作業中において、屋根上に置いてあった釘板を取ろうとした際に脚立足場から足を踏み外し、約1.8m下に転落し左手首を骨折した。	34	10 ～ 29
4	16～ 17	木造平屋建て約149㎡を建前中105cm巾の梁を治め束を治める時、梁の横に足場板36×240cm2枚引き足場板と梁の上を歩き束を治めている時、足を滑らせ約3M下に落下し、肩・胸・腰・足4ヶ所を骨折した。	67	1～ 9
4	16～ 17	外部足場で外壁下地防水シートを張っていたとき、足場の内側に落ちた。落ちた時は誰も見ていなかった。	56	1～ 9

4	14～ 15	新築工事現場に於いて、足場の一部を取り外していた際に、足場が外れた反動で高さ約4mから転落した。	33	1～ 9
4	9～ 10	上棟作業中脚立の足元が滑り、とっさに桁をつかんだが、手が滑り背中から落下し、バタ角で腰を打った。	50	1～ 9
4	13～ 14	工場内資材置場で現場への資材持ち出し材料準備作業中、上部材料を取り出す為アルミ脚立に乗り材料を取り出し、下へ降りる際下から2段目のステップですべり土間コンクリートへ右足を強打し、右足かかとを骨折した。	39	1～ 9
4	10～ 11	新築工事現場内のインナー車庫において、養生用にはずしていた棚受けを戻そうとして右手側のレールを取り付けようとしていた。手回しドライバーとレールを持っていたため、両手がふさがった状態で4尺脚立に登り作業をしていたところ、バランスを崩して4尺脚立より落下し、手をついたときに右手首を骨折した。	29	1～ 9
5	9～ 10	事務所左側面に通路（木造）屋根軒板取付時に、6尺脚立（2台を両脇に設置し、アルミ足場板をゴムバンドで緊結）上に乗り、コンパネ材を持ち屋根に持ち上げた際にバランスを崩し、後方に尻もちをつくようにして落ち、後頭部（ヘルメット着用）を地面にぶつけ、くも膜下出血および頭蓋骨ひび割れとなった。	77	1～ 9
5	9～ 10	個人宅の屋根塗装工事で大屋根の唐草部分の塗装のため、下屋根にかけた足場が上がって作業中、誤って下屋根に滑り落ち、左肩などを負傷した。躯体と足場との間に墜落したとのことである。	45	1～ 9
5	10～ 11	新築工事現場において、建方作業初日に二階床合板敷き込み作業中（梁上、合板小口にボンド塗り）、平行移動したところ資材に接触しバランスを崩し、左足を梁上に出し体勢を立て直そうとしたところ柱脚金物（ホゾパイプ）に上がってしまいバランスを崩し、梁630mm×880mmの間から2,880mm下の一階床へ落下し、背中を強打した。	63	1～ 9
5	16～ 17	物置改修工事現場にて、梁の上の束を取り除こうと脚立に乗り作業をしている時、体勢を変えようとした際バランスを崩し、高さ1,350cmから地面へ転落した。その際、左足から転落したため左足膝を負傷し、翌日に痛みが激しくなった。	60	1～ 9
5	15～	新築工事現場で、屋根垂木打ち中に足を滑らし、バランスを失い9m下に転落して	66	1～

	16	しまった。		9
5	14~ 15	個人宅新築工事現場にて、屋根瓦下地の野地合板取付工事中に、野地板をロフトの位置から屋根上にいた作業員に渡していた最中に誤って足を踏み外し、2.7mの高さから転落し、体を強打してしまった。	70	1~ 9
5	13~ 14	農場の発酵舎屋根修繕工事現場において垂木（9cm×4.5cm×6m）×重さ約15kgを取り外し作業中に誤って約3m下の側溝の中に落下して頭部、胸、肩などを負傷した。	65	1~ 9
5	11~ 12	建物解体工事において、解体をした材料をバックホー（0.7t）を使用して大型コンテナ車（10t）に積み込む時、解体材がコンテナ車より長かったため解体材がコンテナ車に接触し、コンテナ車が大きく揺れて、その際コンテナ車に積み込まれる解体材をきちんと並べるのを確認する為、コンテナ車の縁に待機をしていたとき、コンテナ車（高さ2m位）から転落して負傷した。	40	10 ~ 29
5	11~ 12	改装工事の建物の外壁を工事の為、脚立（H1.8m）に登る時、3段目（約1m）の高さで足を踏み外し転落し、土台に左側頭部・顎・左手を打ちつけた為、顎の骨折・左耳の裂傷・左手小指の骨折をした。	59	1~ 9
5	16~ 17	外壁交換工事の現場で4段組の足場（くさび緊結式足場）において、2段目より3段目に壁材を移動する際に体のバランスを崩し2.5m程落下した。（足場手摺り有、安全保護帽未着用）	49	1~ 9
5	9~ 10	上棟作業中2階床の桁組中、梁吊クランプを外そうとしたところテンションが掛かっていて外れなかったが、クレーンオペレーターの目視により外れたと勘違いし巻き上げた。クランプが外れていない状態であったため梁が外れ、梁上にいた被災者がバランスを崩し落下した。落下の際に足場に接触し、約3.0m下の地面（土）へ落下した。	19	1~ 9
5	17~ 18	作業員Bがロフトから続く吹抜け部の床パネルを脚立で作業中、ロフトから被災者が手伝いに来て際にバランスを崩し、二階の床パネルに転落し腰を負傷した。	60	1~ 9
5	9~ 10	軒天を張り替えるため足場を上っていて、1段部で足を滑らせて落下し、足場1段目高さ1.8mの場所から落ちた。	28	1~ 9

5	3~4	個人宅足場工事現場において解体作業中、足を滑らせ高さ約6mの高さから落下し、全身を打撲し、左足を骨折する。	29	1~ 9
5	14~ 15	新築工事現場で2階からはしごで下りる時、片手に材料を持っていたため不安定な状態、及びはしごの固定不良により、バランスを崩して転落し、手首を骨折した。	26	1~ 9
5	14~ 15	個人宅木造住宅新築工事において、屋根の一番上の部分で屋根葺施行中、足を踏み外し、途中の足場部分に落下した。そのはずみで地面まで転落し、全身を強く打ち負傷した。	36	1~ 9
5	10~ 11	個人宅リフォーム工事において、敷地から1m位下にある浄化槽を点検する為、傍にあった延石を掴んで降りようとしたところ、延石がぐらつき落ちて来たため避けようとした時、更にその下の崖（約3m）へ落下し、右肩を強く打ちつけ負傷した。	69	1~ 9
5	11~ 12	上棟工事中、屋根作業の際に足場の無い場所から転落し、体を床に強く打ちつけ負傷した。	42	1~ 9
5	10~ 11	個人住宅改装工事現場において、2階から1階に梯子を使い降りていたとき、梯子の高さ2m位の場所で足を滑らせ土間まで滑り落ち、土間に左足から転落して左足を負傷した。	48	1~ 9
5	16~ 17	個人宅屋根瓦葺き替え工事現場において、忘れた道具を取りに梯子を降りていた時に足を踏み外してバランスを失い、梯子が倒れ、地面に腰部等を打った。	62	1~ 9
5	11~ 12	被災者が建物内部で5尺の脚立を使用し外壁調整作業中、調整が完了し移動しようと跨っていた右足を後ろに回したところ、軸足の左足がステップより滑り、土間へ転倒（H900）し、右手首を骨折した。	33	1~ 9
5	1~2	個人宅小屋新築工事現場において、母屋束のかすがいを打っている時に桁から足を踏み外し、高さ3m下の砂利の上に落ちた。	54	1~ 9
5	13~ 14	個人宅の屋根撤去作業において、瓦を撤去後2人1組で栈木撤去をするために、負傷者が1階の屋根に乗って栈木を外していたところ、乗っていた裏板が突然抜けて栈木と栈木の隙間（約40cm）から2.6m下の地面に転落し、頭を打撲した。	72	1~ 9
5	15~	当社事業所内事務所の屋根瓦のずれを直す作業が終わり、梯子を使って屋根から降	69	1~

	16	りようとした時に足を滑らせ、約3m下の地面に落下し、腰と足首を骨折した。		9
5	13～ 14	自社分譲モデルハウス敷地内で、屋根が灰で汚れていたため清掃しようと建物の屋根に上りホースで灰を流す作用をしていたところ、足を滑らせて駐車場に落下し、土間コンクリートで背中と後頭部を強打する。	54	～ 99
6	16～ 17	新築工事現場において（当社元請工事）、室内の上部壁貼り作業中、脚立（高さ90cm）の2段目から最上部へ登ろうと足を掛けた。壁に立てかけてあった防火ボードを左手で掴んだ瞬間にボードが倒れてきて、ボードと共にそのまま背中から床へ転倒し、背中、腰を強打したものである。	63	～ 10 29
6	14～ 15	個人宅新築工事現場で、資材を二階に運び上げる作業中、誤って二階床面から約3m落下した。その際、臀部を一階床面に強打し、背骨を圧迫骨折した。	18	～ 50 99
6	16～ 17	個人宅新築工事にて足場解体中、バランスを崩し、足場の階段（高さ約1m60cm）から落下し、負傷した。	43	1～ 9
6	12～ 13	一般住宅外壁塗装の作業中、ブラケット足場の作業床より作業台に降りようとした際、作業床で左足を踏み外して落下し、腰と背中を強打した。	45	1～ 9
6	17～ 18	住宅新築現場にて、1.7mの足場の上で屋根工事の作業中、足場の横パイプにぶつかりバランスを崩し、落下した際に右踵を骨折した。	59	1～ 9
6	16～ 17	新築住宅工事における上棟作業時に、2階の小屋組み後、火打ち金物、羽子板取付作業中に転落し、頭部を裂傷した。転落途中で、足場か2階床合板に衝突した様子である。着用していたヘルメットは、転落の際に外れてしまっていた。	68	1～ 9
6	17～ 18	個人宅新築工事現場で、脚立に乗ってインパクトで玄関の鴨居をビス止めしていた時、脚立の足が滑ってしまい、脚立から落ち、床へ左手をついた際に左腕を負傷した。	59	1～ 9
6	10～ 11	一般家屋解体工事において、内装撤去及び屋根瓦の撤去作業中、家屋内の撤去作業中に階段の開口部に足を踏み外し、転倒した。負傷者は、撤去した瓦を10枚程を両手で持ち、階段を下りる際に、足元が見えにくい状況であった。	46	1～ 9
	13～	事業所の壁を塗装中、雨が降ってきたため、材料を屋上から1Fに下ろそうとした		10

6	14	時、滑って脚立ごと約2m下のトラックの荷台に落下し、あばら骨と右肩を負傷した。肋骨骨折と右肩の神経が断裂した。	52	～ 29
6	17～ 18	個人宅新築現場において、新築引き渡しのため、脚立に登って玄関のタイルの清掃をしていたところ、左手にバケツ、右手にブラシを持っていたためバランスを崩し、約90cmの高さから落下し、左手首と左肋骨を骨折した。	55	1～ 9
6	15～ 16	解体工事中、2階の土間を研る作業をしている時に、2階の土間が落下し、その下敷きになった。	57	10 ～ 29
6	16～ 17	新築工事現場で、1階天井の貼り付け工事中、誤って脚立から転落し、左足首を骨折した。	58	—
6	16～ 17	個人宅新築現場にて、木造建築現場の2階床開口部に2mの足場板を2枚平行にかけて、吹き付け断熱工事（熱絶縁工事）の削り作業において、足場板を固定せず使用していたため足場板が外れ、また落下防止ネットを未設置であったために、1階床に転落し、腰を強打して動けなくなった。その後、救急車で搬送された。	44	10 ～ 29
6	9～ 10	木造家屋解体工事現場にて、鉄骨スレート造りの倉庫を解体中、足場の上でH鋼を解体中に、他の作業員がボルトを外した時に吊っていたH鋼が動き、左顔面に当たり、そのはずみで屋根を転がり、1.5m下の地面に落下した。	67	10 ～ 29
6	11～ 12	建物外周部にブルーシートを張る作業中、足場踏み板から足を踏み外し、躯体と足場内側に落下した。	69	1～ 9
6	16～ 17	個人宅新築上棟作業中、2階屋根の桁上を移動中に誤って足を踏み外し、直下の2階床に転落したため、第11胸椎を損傷した。	64	1～ 9
6	15～ 16	翌日の撤去準備のため片付けの際、ダンプの荷台の上から落下した。	49	1～ 9
6	9～ 10	屋根作業の墨出し中、屋根の表面が雨で濡れて湿っていたため、足が滑って、屋根の軒先から下にあるブルーシートで覆った材木の上に落ち、右足の踵を骨折、負傷した。	42	—
	9～	新築工事現場にて、安全ヘルメット及び安全靴を着用し、建物裏の外壁塗装の作業		1～

6	10	中、一昨日夜の雨で濡れていた足場で足を滑らし、安全ネットをすり抜けて地上3mから滑り落ち、隣接する境界法面で左足ふくらはぎを負傷した。	31	9
7	14~15	2階建て新築工事現場で1段目の足場から、ポーチに設置されていた脚立に、移動しようとした際に脚立が倒れ体勢を崩し、ポーチ部分のコンクリートにひじ、腰付近から転落した。	65	1~ 9
7	8~9	リフォーム工事現場で窓枠交換作業をしていた。片手に工具を持って窓枠に手をかけたところ、朝つゆで足場が濡れていたため、すべて約1.5m下に落下。足場の一番下のパイプに跨いで落ち負傷した。	61	1~ 9
7	11~12	営業所内にて足場資材の整理作業中、結束された支柱（3600）を指定箇所にフォークリフトで積み上げていた。支柱整理用の台木が斜めになっていたため、台木を直そうと支柱最上段によじ登り直し終わって降りる際、誤って転落、約3m下の鉄板上に背中から転落、背骨を骨折した。	28	1~ 9
7	9~10	敷地内にて枠組足場上で（地上からの高さ1.8m）目地の作業中、足を滑らせてしまい、足場から落下し、地面に左手首を強打した。その際、安全帯は、使用していなかった。左手首骨折と診断された。	20	1~ 9
7	9~10	RC造建物解体現場で、脚立にて、換気口枠を撤去中バランスを崩し、脚立から転落し左足かかとを骨折。	64	1~ 9
7	9~10	建物外側の窓ガラス清掃しようとして脚立（7尺）の5段目にいた時、脚立の足の部分が沈んで傾き、そのまま一緒に倒れた。左膝を傷めた。	25	10 ~ 29
7	14~15	木造軸組建方作業中に降雨がひどくなり、一時中断して、梁上部にビニールシート養生作業中に、梁があると思いきみ、足を踏み外して約3m下の合床に肩より落下した。	70	1~ 9
7	9~10	新築工事現場の木造1階梁の足場板上で、屋根垂木の配付け作業中、足を踏み外して足場板の隙間から落下、一旦上腕等で梁に掴まったものの支えきれず、土間コンクリート上に落下して左足首を負傷した。	61	1~ 9
		リフォーム工事にて、住宅1階屋根を塗装中、バランスを崩してしまい足場から足		1~

7	8~9	を踏み外した。その際、右足から着地をして、右手をつくような状態で落下したため、右前腕、腰部さらに右下腿を打撲した。	45	9
7	15~16	車庫の建前の構造材組立作業をしていたところ、脚立から足を踏み外し、転落した。	67	1~ 9
7	14~15	工事現場2階の階段室で、はしごを使って1階に下りようとした際に、2階の床より一段下がったハシゴの踏板に足を掛けた際に、右足を踏み外し、1階の内装床パネルまで転落し被災したものの。	58	10 ~ 29
7	9~10	一戸建建て方工事現場にて、2F部分にあたる木の柱の上を移動していたところ、足を踏み外して、3mの高さから落下した。その際、1階、床の上に腰を打ち負傷した。	22	1~ 9
7	13~14	資材センターにてトラックに上がり下の方に手渡しのため階段を積み込み材から0.3m持ち上げ180度向きを変えようとした時、バランスを崩し階段と一緒に転落した。	24	10 ~ 29
7	16~17	現場で地上から足場に移動する時、材料（瓦5kg）を運ぶ作業中、地上から高さ1メートルの足場に足をかける時に足が滑り、背骨を骨折した。	47	50 ~ 99
7	10~11	配送車両から降ろした資材を積むドーリー（台車）を並べているときに、ドーリーを跨ごうとしたが跨ぎきれず、右足が乗ってしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際に左手を強打したため、左手首を骨折した。	77	1~ 9
7	8~9	共同住宅新築工事において、2階床部の梁材を設置した後、1階へ足場から降りようとした際、足場の縦棒に掴まろうとして掴み損なってしまい、後ろ向きに降り始めていたため、そのまま後ろ向きに転落し、後頭部及び右大腿骨辺りを打撲し、負傷したものの。	30	50 ~ 99
7	14~15	新築工事現場にて、建方作業中、雨養生のために屋根上に揚げようと、畳んだ状態のブルーシート1枚（40cm×70cm×高さ10cm、重さ15.6kg）を、体の前で水平にして、結束しているPPバンド2本を両手で1本ずつ掴み、更に右手にはインパクトドライバーの充電電池を掴んで、足場作業床（土間からの高さ3.5m）を移動して	26	1~ 9

		いた。移動中、ブルーシートで足元が見えなかったため、右足を踏み外してしまい、咄嗟に右手で足場を掴むも、ブルーシートが重く、手を離してしまい、土間まで転落、左手から着地した。国籍：フィリピン		
7	11~12	荷造中にロープがゆるみ落下した。	50	10 ~ 29
7	13~14	新築工事現場にて、建方作業中、足場作業床3層目（地上からの高さ4.36m）で透湿シートを建物壁面に両手を伸ばして貼りながら、東から西に向かって移動していた。上部の壁面を見ながら移動していたため、作業床の切れ目に気が付かず、81cm下のバルコニー床まで転落した。転落の際、足場のブラケットに背中をぶつけた。	26	1~ 9
7	11~12	木造住宅1階浴室外壁部にて、外装工事作業中、外部一側足場及び隣地境界コンクリート立上りにおいて、足場から近い場所に隣地境界コンクリート立上りがあり、足場の手摺を超える、もしくは潜り抜けた場合、隣地境界コンクリートに降りることが出来た。足場と境界コンクリート立上りの隙間に金梯を落としたため、それを拾おうとして足場の手摺を潜り抜け、境界コンクリート立上りの上に足を掛けたところ、足が滑り、体が横倒しになった際、右胸部を境界コンクリートに強打した。	65	1~ 9
7	9~10	住宅新築工事において、プレハブ倉庫の解体作業中、イス（42cm位の木製）に乗って、天井のネジをはずしていたところ、古いイスだったため足が折れて落下。たいしたことはないと思い、湿布を貼っていたが、痛みがひどくなったので、帰社し、その後帰宅して、左足小指骨折とわかった。	62	1~ 9
7	11~12	庇上の足場組をしていた。その下でも足場のアンチを納めている最中、そのアンチに乗ったため、アンチが外れ、2m下に落下した。この時、両足の踵を負傷した。	62	1~ 9
7	11~12	塗装工事現場で、足場が切れている所に足を掛けて踏みはずし転落した。その際、側溝に落ちて左足かかとを負傷した。	47	1~ 9
				10

7	9~10	一般住宅の雨樋取り替え作業中に軒樋を持っていて樋の端がつかえてバランスを崩して石垣の上から下の道路に足から落ちて左足踵を骨折してしまった。	59	~ 29
7	11~12	2階仮床の上で、足場を設置中、ハリがはずれ、足場と共に落下した。	45	1~ 9
7	11~12	2階仮床の上で、足場を設置中、ハリがはずれ足場と共に落下した。	54	1~ 9
7	11~12	新築工事の現場作業中、被災者はアンカーボルトを材木につなぐ作業に従事していた。インパクトドライバーをもち脚立に上る際、約1.5mの高さの脚立から足を滑らせ右側に落下し右肘を受傷した。	67	1~ 9
7	14~15	木造2階建住宅新築工事現場で上棟作業中、2階の桁から他の作業員と二人で梁を入れる時、被災者がよろけて梁から手を離し、1階の床パネルの合板の上に落ち左股関節を強打した。	34	1~ 9
7	14~15	資材置場に於いて片付け作業中、誤って側溝に落ち、左足首を骨折した。	66	1~ 9
7	13~14	被災者等が2台の脚立を使って地上1.4mに足場板を置き、その上で作業していた。2人が中央に寄ったために重みで足場板が折れ、地面に落下した際に工事途中の配管に左足の踵を打ち付けた。	66	1~ 9
7	9~10	壁復旧工事の見積検分中、旧倉庫の壁の状態を調べるために、脚立に登っていたところ、誤ってバランスを崩し高さ1.8m程度の所から地面に落下し、左足の膝を打撲負傷したもの。	44	1~ 9
7	16~17	アパート新築工事木造組み立て中、2階母屋を納めている最中に、2階の桁から足を踏みはずして、2階床に落ち、さらに2階床のすきまから1階へ落下した。	63	1~ 9
7	8~9	震災被災家屋ジャッキアップ工事現場で一輪車にて土を運搬する作業中に、注意不足から足を踏み外し、準備のために掘った溝（60cm深）に落下し、腰を強打した。	54	10 ~ 29
7	19~20	新築工事現場において現場作業終了後、片付けをしている際、玄関ポーチ（基礎部）と地面の段差約50cmを、工具箱を持って降りようとして左足首をひねった。	18	~ 100

		靱帯損傷と診断され、左足首を固定した。		299
7	14～ 15	外壁塗り替え作業中、屋根の上にかけたはしごを下りる際、左手に持っていたバケツが引っかかり足を滑らせ3mくらいの高さから落下した。	59	1～ 9
7	15～ 16	新築工事現場において、2階の木張り前の断熱材の引きこみ作業中に誤って断熱材に足を乗せてしまい、そのまま断熱材を踏み抜き、1階まで落下し負傷した。	51	1～ 9
7	14～ 15	商店が所有する母屋を回収していた。外屋のトタン解体中に足を滑らせ、足場との間に転落した。（高さ2m10cm）	65	10 ～ 29
7	10～ 11	解体工事中、荷台に解体の木を積み込んでいる時にすべって落ちた。荷台…車両積載形トラッククレーンの荷台	58	1～ 9
7	11～ 12	新築工事において、2階の小屋梁取り付け作業中、梁上に取り付けたピンに気付かずつまずいて、バランスを崩し2階床へ落下してしまい、左頬骨、肋骨を負傷したものの。	62	1～ 9
7	14～ 15	木造平屋建て店舗建設工事現場で間柱取付作業時、脚立から降りる際高さ1.2m付近で足を踏みはずし落下した。	57	1～ 9
7	11～ 12	新築先行足場架け現場で、高さ約6mの位置でメッシュシートを貼っているとき、安全帯を使用せず、手摺りに足を掛けて作業した際、足を滑らせて墜落した。	27	1～ 9
7	16～ 17	新築工事現場で脚立から降りる際、足を踏み外し転倒した。腰に工具を提げていたため、床を体の間に工具が挟まり、右側尻を強く打ちつけた。立ち上がれない程の痛みを感じたため、周囲の協力を得て、車で病院を受診した。診断の結果、右腸骨骨折と診断され、その日に入院となる。	60	1～ 9
7	16～ 17	木造住宅の建築現場にて、脚立に乗って壁下地工事を行っていたところ、不安定な設置だったために脚立が倒れ、地面に腕を強打して右腕を骨折した。	32	1～ 9
7	14～ 15	建設中の新築住宅建物2階部分で、建物の内側から壁にウレタン断熱吹付工事をしていた。ウレタンが飛び散って周りを汚さないように養生シートが何か所も張ってあり、2階の床のない部分にも養生シートを張っている場所があった。移動時にその床のない養生シートだけの所へ足を踏み入れ、約3m下に落下し負傷した。	33	1～ 9

7	9～ 10	個人宅2階洋室・和室改修工事の現場において、脚立（1.2m）に乗って壁張作業にあっていたときに誤って、バランスを崩した流れで脚立から床上に落下した。その際、床に左大腿部を強打し受傷した。	69	1～ 9
7	9～ 10	現場で、屋根下地材を入替え作業中、片面側に仮設足場を設置し、状況を見るため反対側の屋根上でフェルト紙を剥いだ際、同紙の上に乗って足を滑らせ、地上に両足から墜落し、両踵を骨折した（高さ2.5m）。	66	1～ 9
7	16～ 17	足場の解体作業時に、足場を解体していたところ（地上高さ約5m）、足場のパイプを取り外そうとした。このときに、足場の悪い場所での作業のため、足場から墜落した。	42	10 ～ 29
7	16～ 17	事務所内にて、天井の電球（カバー）調整しようと脚立（高さ2m）に登っていたところ、部品を落としそうになり、バランスを崩して地面に落下した。その際に、手首、あばら骨等を骨折した。	42	10 ～ 29
7	14～ 15	施工現場にて、2階玄関裏側足場よりスレート屋根上を移動中、薄いスレート屋根に乗ってしまい、屋根が体重で割れて転落した。	45	1～ 9
7	11～ 12	外部塗装工事中、作業スペースが狭かったため、飛散防止ネットにもたれて作業していたとき、飛散防止ネットを留めてあったロープが破損して、1階の足場より転落し負傷した。	57	1～ 9
7	15～ 16	自社倉庫にて、倉庫の屋根めぐり作業中に誤って転落し、肋骨を骨折した。	43	1～ 9
7	11～ 12	リフォーム工事現場において、外壁の塗装をするため、足場のタラップを使い一層目の作業床に移ろうとしたとき、バランスを崩し墜落した。その際、尻から落ちた後に床面で頭部を打ち負傷した。	63	1～ 9
7	15～ 16	リフォームのため解体された状態の宅内において、高さ1.5mの脚立上で配線工事作業中に、バランスを崩して落下した。その際、右足を着いた場所に10cm角の石があり、足を捻って右足首を骨折した。	39	1～ 9
7	13～ 14	2階建木造住宅の解体作業中、2階で片付けをしていたとき、床の座を踏み抜いて、1階地面に落下し負傷した。	58	50 ～

				99
7	14～ 15	平家棟上の際、桁で作業中に足を滑らせ落下し、足から着地したときに、右足中指の付け根辺りを骨折した。	39	1～ 9
9	14～ 15	木造平屋建て内部ステージ足場（2段）上で、移動中に足場布板につまずき床板と本梁のすき間から落下し、土間コンクリートに落ち左肩と胸部を骨折した。丸柱と中梁は集成材で、サンダー掛け仕上げを行う為、その時はネットが張られていなかった。	63	10 ～ 29
9	9～ 10	平屋住宅の屋根を高圧洗浄機で洗浄中、足元がすべり屋根から落下した。	44	1～ 9
9	8～9	屋根の塗装状態を確認するため、2階屋根の上に上った所、濡れていたため足を滑らせ墜落した。	46	1～ 9
9	12～ 13	午後の仕事を屋根に登り雨がふり、トタンが濡れていて足を滑らせて落下、足場の落下防止パイプで止まった。	79	1～ 9
9	10～ 11	解体現場にて、上部にある資材等を移動させるため、1.2mの高さの脚立上部に登り作業、雨のため足をすべらせ落下し、骨折した。	61	1～ 9
9	16～ 17	被災者当社従業員は、工事現場において、地上3mの足場上で外壁に防水シートを貼る作業をしていた。左に移動する際に、誤って、足場がない箇所に足を出してしまい、地面に落下し負傷した。	57	1～ 9
9	11～ 12	住宅解体工事において、二階屋根部分に上り屋根板を剥がす作業中、工具を屋根板に引っ掛け押し上げたところ、勢いで前に倒れ、そのまま地面に落下した。	67	1～ 9
9	13～ 14	1階の屋根から2階の屋根に脚立で登行中足を滑らせ、バランスを崩して脚立と一緒に転倒し、骨折した。	35	1～ 9
9	11～ 12	建て方初日、二階小屋梁掛け作業中、クランプで吊られた中梁を掛けようとしたところ、梁の一番上のドリフトピンが打ちこまれていないのに気付かず、梁を落とそうと左足で踏んだ際に梁が下へ抜け落ち、バランスを崩し二階床へ足から落下し、受け身を取ったが身体の左側全般を強打した。	43	100 ～ 299
		木造住宅新築現場、1階屋根下地を作る作業中、木造の梁の上での作業で、梁の上		

9	13～ 14	端にアルミ製足場板（幅300mm）を数枚敷いて作業中、誤って足場の上部に転落した。	68	1～ 9
9	11～ 12	新築住宅の組立工事で、1階玄関の壁パネルを立てる作業中、足場の上からパネルを支え次のパネルを待っていた所バランスを崩し、約2m下の土間コンクリートの上に落下した。	46	1～ 9
9	12～ 13	リフォーム工事にて、大工工事を行っていた。雨が降ってきたので2階に上がり窓を閉め、1階に戻ろうと階段を下っていた際に滑って転倒し、左脇を負傷した。	41	1～ 9
9	14～ 15	敷地内において倉庫解体工事中、倉庫の屋根（高さ約3m）から誤って足をすべらせ地面に落下し背中を負傷した。	29	10 ～ 29
9	11～ 12	住宅塗り替え工事現場で、玄関の庇の上で軒天の塗装作業が終わり、起き上がる際に、手をすべらせて、庇の上から地面へ落下した。	53	1～ 9
9	10～ 11	リフォーム工事に於いて、ステップ足場を移動中、空中で足場を踏み外して手をついた際に、左手、左腕、両ヒザを傷めた。	50	1～ 9
9	9～ 10	外部改修工事の現場において。外壁塗装作業中に、1階屋根上に設置した仮設足場上で、2階屋根下の破風板の塗装作業中に、仮設足場の歩行用板上を移動中に足を滑らせて、落下防止養生ネットのつなぎ目より結束紐が切れて落下した。約2m下の1階屋根の上に転落し、左肩腕・脇胸・腹を強打し、左側肋骨2本骨折・左肩・腕打撲、左肘裂傷等のケガをした。	45	10 ～ 29
9	8～9	塗装工事に使用するペンキを自社置き場にて車に積み込み作業中、置き場の高さ2メートルの棚に置いてあるペンキを取ろうと脚立を使用した際、バランスを崩し約90センチの高さから落下。落下した際、床に置いてあった一斗缶に左脇腹を強打してしまい負傷。しばらく我慢しながら仕事をしていたが、痛みが我慢できず病院へ、左脇腹の肋骨にヒビが入っていると診断されたものである。	26	1～ 9
9	14～ 15	新築工事現場に於いて、脚立に乗り玄関の軒天を貼る作業に従事中、足を滑らし身体のバランスを崩し転落（約1.5m位）し、左手首を骨折したものである。	40	1～ 9
	20～			1～

9	21	会社への帰り、階段を下りている時に転倒し負傷したものである。	26	9
9	11～ 12	足場の上で養生作業中、足場板を一枚外していたところ、足場の一段目から転落し骨折した。	46	1～ 9
9	10～ 11	新築そっくりさん工事において、既存の床を解体した状態で、6尺脚立を使用して上部の筋交い金物を取り付け作業中、脚立の天板の下の段と既存壁銅縁に足を掛けて作業をしていたところ、既存銅縁が外れ、銅縁と共に落下。その際、腰、首等を負傷した。	65	1～ 9
9	10～ 11	改築工事現場で2階の床張り作業をしていた時、小梁と小梁の間54cm幅の間から転落し左脇肋骨骨折した。	65	1～ 9
9	9～ 10	外部足場の第1床で、外壁モルタル塗りの作業中、片手にバケツを持ち昇降設備を使用せず支柱を伝って地面に移動しようとした、その際に足を滑らせて右腕で身体を支え転落は免れたが、その時に肩を負傷したが、痛みを我慢できる程度であった為、作業を続け、元請の監督には報告せずに行った。その後、右肩腱板断裂と診断された。	51	50 ～ 99
9	11～ 12	梯子から板金屋根に乗り移る為、屋根上に設置された手摺りの下（開口部）をくぐり抜けようとした、被っていたヘルメットが手摺りの下端にぶつかり、反動でバランスをくずし、後ろ向きに倒れ落下した、落下の際、顎を強打し、唇を切り前歯が折れた。	67	1～ 9
9	16～ 17	既存の住宅の瓦葺き替え工事中、一階の屋根工事が終わろうとしており、瓦上げ機の一番先の短いはしごをはずし手に持って降りようとしたところ、足をふみはずし地面に落ちてしまった。助けを求め同僚が急いで救急車を呼んだ。	58	1～ 9
9	10～ 11	住宅の新築現場で、屋内で建具の取り付け作業をしているときに、脚立の2段目に乗って取り付けようとして、バランスをくずして、脚立から転倒した。	73	10 ～ 29
9	9～ 10	解体工事現場にて作業に従事中、立ち馬（高さ800足場）に乗って内装仕上げ材の取り外していた際に、腕を伸ばして高いところのビスを緩めようとして無理な体勢となったことにより、バランスを崩して転倒して落下した際に左膝を負傷した。	45	1～ 9

9	14～ 15	2階床面の桂の上に登り作業中、足元の赤土で桂の腐食に気づかず桂が欠けたため滑落した。	45	1～ 9
9	11～ 12	地上から2.7mの高さの屋根で、既設屋根瓦の撤去及び下地取り付け作業をしていた、工具を持って軒先を移動した際に、屋根下地に取り付けてあった瓦棒（木製H18×W25）につまずき、落下防止用手すり、安全帯を使用できる設備が無かったため転落したものである。	33	1～ 9
9	12～ 13	改修工事現場において、2階の壁下地板を張る作業中、2階の屋根に上がる為、足の伸縮が自在な脚立を1階屋根上から立てかけて上がっていた所、脚立が横滑りしてしまい脚立ごと1階屋根上に倒れて落下（高さ約1.5m）して脊椎骨折となる。	63	1～ 9
9	9～ 10	新築工事にて建前当日、柱を大桁に掛けにくかった為、ホゾに入れようと高さ約2m85cmの大ヌキに上がって木材を寄せていたところ手が滑り下に落下。両足を強打し痛みが強く、自力では立てなかった。	54	10 ～ 29
9	11～ 12	倉庫屋根張り替え工事現場で、屋根に上がり、張り替えをしている時に足を滑らせて転倒して足などを負傷した（高さ約2m50cm）。	42	1～ 9
9	15～ 16	担当者は災害当日、新築工事（85.00㎡、最高4.8M）施行中、作業点検のため見回り中、足場の作業床の上にあったボルトに足で踏み滑り、転倒し、床に墜落し負傷した。	69	1～ 9
9	9～ 10	改修工事現場において、玄関で脚立に乗っての作業中、ベニヤ板が割れ転倒し、肋骨と右手首打撲。	69	1～ 9
10	9～ 10	作業現場にて、床の解体工事作業中、床横木が折れ、高さ3mから体右側を下にした状態で落下し負傷する。	64	1～ 9
10	8～9	2階の本棚の中を塗ろうとした際、脚立から足を滑らせ、脚立と一緒に倒れて床に肘をついたところに脇腹が乗った状態になったと思われる。痛みはあったものの1日作業を終え、翌日になっても痛みが治まらなかった。骨折が判明した。	65	10 ～ 29
10	14～ 15	一般住宅において、雨樋掃除作業をするため屋根に梯子をかけ、その上部を結束しようとしていったとき、梯子の足下が地面（上）でぶれてしまい、高さ約4mの位置から梯子もろとも転落し、左足首に強い痛みが生じた。	36	1～ 9

10	10～ 11	新築工事の建て方中に、2階床に合板敷き最中に合板を引き抜く反動で足を滑らせ、一階基礎土間コンクリートに頭から転落した。	55	1～ 9
10	9～ 10	看的表示板（約100kg）を取り付けする為、開口部の確認を行い3名で小運搬、開口部に表示盤を設置しクサビにより仮固定を行う。看的所内に2名、外に1名配置し、微調整を行っている際、クサビがゆるみ外側に回転しながら落下。外で作業していた被災者が、左肩、背中、頸部、腰部挫傷してしまった。	49	10 ～ 29
10	9～ 10	当日社務所の倒木撤去作業後、屋根上の片付作業中に従事していた。看板にとり落ちていた木々等及び雨トヨに入っている枯葉等を片付終了した為、上って来た時利用したハシゴを使用し降りようと、ハシゴ2～3段に右足を掛けた瞬間、右に傾き少し斜めになりながらハシゴが滑り落ち、その時に同時にタタキに落下し負傷した。この時下のタタキは湿っていた状態で、ハシゴを他の人が支えていれば起きなかったと思われる。	67	1～ 9
10	8～9	建て方終了後屋根下地工事の為、両手に道具を持って、天井足場板を渡り現場に行く時、バランスを崩し足場の脇に置いてあったタルキに足を掛けた時にタルキがずれ不安定になり転落し、下の土台に左足で受け止めたが支えきれず、土間コンクリート部へ仰向けに転倒し、受傷したもの。	68	1～ 9
10	10～ 11	新築工事上棟後、屋根の上にて金物を取りつけていたところ、足を滑らせて地上まで落下し、両踵骨折、腰損傷。	57	1～ 9
10	16～ 17	建売新築工事現場で台風の接近に伴う足場の養生シートを畳む作業をしていたところ、1階中段、足場板から足を滑らせて落下し、直ぐ下の足場に膝を突き怪我を負ったもの。	52	1～ 9
10	14～ 15	現場において、2t車の荷台に乗りシートをかけている時、足を滑らせ下に倒れた。その時、右手をつき負傷した。	23	10 ～ 29
10	14～ 15	木造平屋建て建物の建築現場で、屋根の下地取付工事（垂木固定作業）をしていた時、自ら取り付け完了したと思った材料がまだ取付が完了されておらず、その部材に登ってしまい約3m下に落下し、右中足骨骨折をした。	69	1～ 9

10	17~ 18	外壁リフォーム工事（当社元受け）現場において、玄関上2階壁面防水シート施工中、（左足を足場に置き玄関ポーチの屋根に右足を掛け）右足に重心を掛けながら作業を進めたところ、（当日の降雨の名残で濡れていた為）右足が滑りバランスを崩してしまい1m下の足場板の上に背中から落ち、背部を強打したものである。 （ヘルメット、滑り止め長靴着用。）	65	10 ~ 29
10	16~ 17	幅約2m、奥行約1m、高さ約2.5mの下屋屋根上で、トタン板の貼り付けを行っていた際に、滑落。地面に落下時、左掌を強打し、手首を骨折。	40	1~ 9
10	14~ 15	自社作業場兼倉庫において、倉庫の2階部分に置いてあった資材が通行の邪魔で危なかったため、片付けようと両手に資材を持って階段を下りていたとき、資材を持っていたためバランスを崩してしまい、階段の1.3m付近から転落し、床に置いてあった成型機に右手をついて庇ったが、強く手をついたため手首と手の平を負傷したものの。	45	1~ 9
10	18~ 19	現場北側土間で、外部プasterボード施工中に脚立に登り2段目より転落。顔面を、根太に強打する。当日は、打撲だけと思い帰宅したが、翌日になり首の痛みが増した。	57	1~ 9
10	11~ 12	コンテナを置き自社の資材等を入れてあるが、そのコンテナの外周りが痛んでいたためペンキを塗る作業をしていたところ、脚立から足を踏み外し落下した時に左足を骨折した。	40	1~ 9
10	9~ 10	新築工事の建方作業中にて、足場にかかる際、D階段を使わずに近くにあった手摺を掴み、足場にかかるとうとしたら、手すりを掴んでいた手が滑ってしまい転落。丁度落ちた所に角材が置いてあり、そこに背中が当たり負傷した。	36	1~ 9
10	9~ 10	台風21号により脱落した観音堂屋根のメッシュシート張を復旧作業中に誤って転落。	18	1~ 9
10	10~ 11	屋根替工事中、2階の大屋根の棟の屋根面を降ろす作業をしていたところ、折りからの雨（小雨）によって足を滑らせてしまい転倒し、右肩を強打した。	42	1~ 9
10	15~ 16	店舗の天井壁紙張り替え施工時に、六尺脚立を2本使用し、五段目に足場板を敷き、脚立に安全帯をかけて施工中にバランスを崩し上部から落下した。安全帯と	43	10 ~

		ともに脚立も転倒し脚立で頭を打ち、左足から落下し、左足脱臼粉碎骨折した。		29
10	16～ 17	新築工事において棟上げ中に、屋根から約2m下の足場へ落下し、右足を骨折した。	43	1～ 9
10	11～ 12	新築現場で2階への配管を行うため、1階から脚立を使用し作業を行っていた。脚立を登ろうとした際に下2、3段目から足を踏みはずし、壁と脚立の間に右側から落下し、土台で右大腿部を強打した。	48	1～ 9
10	9～ 10	当社事務所の屋根のトタンの貼り替えを行っていたところ、脚立から足を滑らせ落下し、ろっ骨と鎖骨を骨折した。	63	1～ 9
10	17～ 18	修繕工事現場で、屋根に上がって、屋根の解体をしている時に足を滑らせて転落して負傷した。	59	1～ 9
10	11～ 12	卵新棟現場の玄関にて壁パネル貼り作業の際、脚立から転落し、胸を打ったと考えられる。	58	1～ 9
10	12～ 13	住宅屋根を修繕作業が終了して下に降りる時、はしごの中段あたりで足を踏み外してしまい、1.5m位下のコンクリートの地面に落ち右腰を打ち動けなくなった。休養の後仕事に復帰したものの腰の違和感が取れず、再検査で機密検査を受けた所、背骨の骨折が分かり、今後の生活に支障が出ない様にコルセットを付け、安静する事の診断を受けた。	55	10 ～ 29
10	11～ 12	鶏舎の屋根にのぼってスレートを止める作業中に、バランスを崩し屋根が抜け落下、右手・右わき腹を負傷した。	65	1～ 9
11	17～ 18	住宅解体工事の現場において、4tダンプに解体廃材等を積み込み、作業終了後、荷台に養生ネットを掛け終え、ダンプ後方の煽りに足を掛け降りようとしたところ、雪によって煽りが濡れていたため足を滑らせ、身体のバランスを崩し1m程下の地面へ落下し、右足付け根を負傷した。	57	1～ 9
11	10～ 11	新築作業現場において、建前の母屋の上で作業準備中に突風にあおられ、落下した。落下時ヘルメットを着用していた。意識はあったが、救急車を呼び搬送した。	67	1～ 9
		新築2階建アパートのシーリング施行に於いて、2階玄関ドア前の通路は一部完成		

11	14～ 15	されていなかったが、仕事を進めようと、通路に脚立を立てて、シーリング作業をする前の養生テープを貼っていたところ脚立から落ち通路の一部完成されていない箇所から、下1階のコンクリート部分に落下した。	74	—
11	14～ 15	住宅基礎枠解体作業中、先に基礎コンクリート暖房用の養生テント撤去中、雪・氷等が少々あって、型枠の上で滑り1.3m下に顔からつんのめって、転落し、前頭部の額を5～6cm縦に裂傷した。	63	1～ 9
11	10～ 11	住宅建設現場にて、建築工事の躯体組み中、枠組み足場の階段上での安全帯の不使用と予測出来ない事態により、足場の階段上から転落した。	56	1～ 9
11	9～ 10	高さ1.8mの脚立を並べ二段目に足場板をゴムバンドで固定をし、その上に乗り梁を上げる作業をしていた。その作業を終えて降りる際に、誤って足を踏み外して転倒した。	71	1～ 9
11	16～ 17	内部階段吹き抜け上部の壁に、石膏ボードを張る作業を仮設の足場板の上で2人で作業していた。その際、足場を支える為に、柱に根太をビス止めし、足場板を支えていたが2人の重さに耐えられずに外れてしまい、足場板、作業員（2人）と共に約2.9m下の1階床へ落下した。根太を止めるビスが短く柱に届いていなかったのが原因である。	47	10 ～ 29
11	11～ 12	被災者当社従業員は、工事現場において、地上2mの位置にある足場に上ろうと脚立をのぼっていたところ、地上1m程の位置で手を滑らせ、後ろ向きに落下し、地面に左手を着いてしまい、負傷した。	68	30 ～ 49
11	11～ 12	木造2階建て住宅新築現場で、クレーンで梁組作業中に、吊り金具が片方解除しきれておらず梁が跳ね上げられて、2階梁から1階梁に積まれた合板に落下した。	47	10 ～ 29
11	9～ 10	作業場の新築工事の建方の最中に3mの高さの梁の上で作業中躓いて墜落した。	75	1～ 9
11	10～ 11	個人宅1階屋根にて、2階の屋根・雨樋等の壊れ・汚れ等の確認作業をしようと脚立を昇っている際に、脚立が滑り1階に落ちた。	32	50 ～ 99

11	10～ 11	個人宅1階屋根にて、2階の屋根・雨樋等の壊れ・汚れ等の確認作業をしようと脚立を昇っている際に、脚立が滑り1階に落ちた。	21	50 ～ 99
11	11～ 12	お客様のシーツが汚れていた為シーツを交換する前に、お客様をベッドから車椅子に移乗する際、背中を痛めてしまった。	53	30 ～ 49
11	14～ 15	個人宅屋根改修工事作業中、誤って（足を滑らせて）転落したものである。	50	1～ 9
11	16～ 17	個人宅の車庫にて、カーポートのポリカを取り付けする際に、6尺の脚立の上から足を滑らせ、下のコンクリートに踵から落ちた為、骨にヒビが入った。	40	10 ～ 29
11	13～ 14	個人宅建築現場にて、強風のため、高さ2m弱の足場の上で外壁のタフシートの補強作業を行っていた。作業中、降雨のため、濡れた足場の段差に足を滑らせてしまった。単管を掴もうとしたが、掴むことが出来ず、回りながら肩から落ち転倒した。ヘルメットは着用していたが、落ちる際にずれ、左前側頭部を負傷した。検査の結果、左前側頭部を骨折していた。	65	1～ 9
11	11～ 12	個人宅新築工事現場にて、軒天のボード貼りをしていた。足場が雨で濡れている状態での作業であったため、足を滑らせてしまい躯体との隙間（約40	63	1～ 9
11	16～ 17	屋根の修繕工事で平屋建て家屋屋根の漆喰ラバー打ちを終わり、地上へ降りる時、足場に掛けたブラケットを使用して降りる最中にブラケットから足を踏み外し、地上より1m20cm位の高さより転落して右腕を地面に強打し右肘を骨折した。	23	10 ～ 29
11	10～ 11	元請現場構内にて、砂利コンベアのスイッチが作動しないため、プラントの上部にあるモーターの配線を確認し地上に戻る際、上部点検歩廊より中間点検歩廊にタラップを移動中タラップの手すりを握っていた手元が滑り体勢が崩れ仰向けに3.6m下に落下し、負傷した。	47	10 ～ 29
11	11～ 12	木造平屋住宅、ロフト床施行（3m）、1F床に落下。ロフト床施行中に、高さ約3mのロフト床の上端部から落下した。	24	1～ 9

11	9～ 10	現場前面通路で、脚立を使用して標識の調整（部材搬入トラックと接触するため）をしていたところ、脚立の脚がグレーチングの隙間に落ちて、バランスを崩して腰から落下し、第一腰椎を圧迫骨折した。	31	1～ 9
11	16～ 17	家屋の新築工事現場で、足場の組み立てをしている所、誤って足場の踏み板を踏み外してしまい約5m下の隣地の犬走りに墜落し、各部位を骨折した。	21	1～ 9
11	18～ 19	翌日の個人宅増築工事に使用する木材等を、事業所作業場において、準備の為、車へ積み込み作業中、倉庫の階段上部より足を踏み外して階段5～6段滑り落ち、落ちるのを止めようと咄嗟に右手をついた。その時、右肩を負傷した。	56	1～ 9
11	9～ 10	大工工事中、2Fより降りようとしたが、仮はしごが通常と反対側に移されていたため、元の位置に戻そうとしたところ転落し、頭部及び胸椎を骨折した。	67	1～ 9
11	13～ 14	自社倉庫内にて木材の片付け等の作業中、ロフト部分に梯子を掛け吊棚の上の木材を移動した際、バランスを崩し慌てて受木に掴まったが折れてしまい、地面に落下した。痛みが少しあったので病院で診察を受けたところ、右足底を骨折していた。	42	10 ～ 29
11	9～ 10	建築新築工事現場の2階部屋内の準耐火間仕切りの石膏ボード貼り作業を行っていた。脚立に足場板を取り付け、その上で上部電気配線を避けながら、足場板上を横移動していたところ、ビス打ち機のエアーホースに足が絡まった。その際、バランスを崩して床上に転落し、首左側を間仕切りの土台に打ち付け被災した。	60	10 ～ 29
11	10～ 11	工事の契約にはまだ至っていない現地調査のみのため屋根寸法を測ろうとスライダーに上り、登ろうとしたが、雨が小雨から強く降り出したため作業を一旦中止しようと思い、2m位の位置でスライダーから下りようとした時に左足を滑らせ、バランスが崩れてしまい、左足から、着地をした際に左足を骨折してしまった。今後は雨が降る日は屋根調査を控える事と、スライダーの上り下りの際には足元に十分気をつけるよう注意を徹底した。	38	1～ 9
11	12～ 13	原因は、足場ブラケットのボルト部の劣化による破断である。ブラケット足場上で躯体コンクリート打設の作業後、安全帯を外し、次の施工場所へ移動しようとして片付けをしていた際、ブラケット足場のクランプのボルトが破断し、足場布板と共に3.7mの高さから落下した。背中の中胸椎付近から落下した。	44	10 ～ 29

11	11~ 12	個人宅新築工事現場での災害である。上棟の時、平屋の屋根（高さ3m）の上に登って一人で母屋（長さ3.5m×重さ約8kg）を運んでいた時、下に置いてある母屋の先端に乗った為、バランスを崩して母屋ごと下に転落して、腰を強打した。	60	1~ 9
11	15~ 16	3人で高床式倉庫の高床の木材を敷き均す作業中に1人が転倒しそうになり、掴んだ木材が倒れて来て、顔面に当たり、顔面からの出血と顔面骨折をした。	69	1~ 9
11	10~ 11	木造平屋建て新築工事現場において室内の電気配線工事をしている時、洗面所床合板の上に脚立を立て上から2段目に跨いで電線を梁部分に通したり、固定する作業をしていた。作業床のすぐ横が浴室の基礎段差部分になっており、体勢が崩れ、ヘルメットをかぶっていない状態で浴室基礎土間部分に転倒し、意識がない状態となり搬送された。	61	1~ 9
12	14~15	住宅新築工事の現場において木材取り付け作業中、2階からはしごを寄せる時、バランスをくずし転落し、右足首を骨折した。	44	1~ 9
12	13~14	新築現場にて、脚立足場で作業中、クレーンで吊り上げている壁パネルを納める場所へ誘導していた際、風は強かったが、平家だったので慎重に作業を進めていたところ、突風にあおられて約2mの高さから転落し、左上部の額がヘルメットにぶつかり負傷し出血、左腕を打撲した。	68	1~ 9
12	11~12	現場2階（高さ約6m）部分の金物を締める作業をして、足場に戻る途中で風に煽られ地面に落下した。（ヘルメットは着用していた。）	41	1~ 9
12	13~14	木造二階建て住宅工事現場で、トラッククレーンで2階梁入れを行っている時、つり荷の2階梁が片づりになり荷が触れて体に接触し転落した。	65	1~ 9
12	11~12	脚立と脚立との間に足場をかけ、天井貼り工事中、足を踏み外し、玄関の床の段差の角に胸をぶつけ負傷したものである。	64	1~ 9
12	11~12	調査業務で区役所に往訪中、当区役所5階の下り階段に通じる非常扉を開けて通過する際に、下部段差に躓き転倒し、階段の踊り場まで墜落し、顔面を強打し、前頭部（額）に約10cmの裂傷と出血をし、その他、顔面に打撲傷を負ったものである。	64	10 ~ 29
		戸建て住宅改修工事において、事業場倉庫にて材料の準備をしている時、高さ約		

12	10~11	2mの所に置いてある幅木を取るため脚立（高さ約70cm）に乗って引き出そうとした時、誤ってバランスを崩し転落した。その際、右手を地面についた拍子に骨折してしまった。	54	1~ 9
12	8~9	新築工事現場に於いて、屋根の合板貼り作業中、屋根に上った時、朝方の霜で足を滑らせ転倒し、足場にぶつかりながら落下（高さ6m程）した際、足場と地面に頭部・背中・肩などを強打し負傷したものである。	42	1~ 9
12	13~14	事務所新築工事現場にて建方作業中、2階の固定されていない部材につかまった際に部材が外れ2.5m下に落下し負傷した。	26	1~ 9
12	16~17	屋根の塗装作業終了後、足場を踏み外して後ろ向きで落下し（高さ3m）、負傷した。	48	10 ~ 29
12	15~16	個人宅2階のベランダ手すり塗装工事中、脚立にのって2階ベランダの鉄パイプの手すりを塗装するため、作業箇所を確認していたところ、突風にあおられバランスを崩し、地面に落下し、全身を強く打ち負傷した。	83	10 ~ 29
12	16~17	新築工事現場において、鋸を打とうと思い、高さ3m50cmの足場の上を移動していて、足を踏み外して転落した。	52	1~ 9
12	14~15	屋根補修工事現場において、屋根波トタン張り工事が終わったので、下屋根から足場に下りようとしたとき、足場を踏み外し、2m下に落ちて負傷した。	57	1~ 9
12	11~12	倉庫外部の片付け中、4m上の石垣の草を取っているとき、道具を受け渡したあとにバランスを崩し、転落した。その際、落下防止の命綱をつけていなかった。	44	1~ 9
12	8~9	新築工事現場で、平屋建地盤より軒先3mの屋根に瓦荷上げ用の梯子（3m）を設置中に、梯子より足を滑らせ、地盤より2.5mの高さから落下し、手首・膝・首を強打し骨折した。	74	10 ~ 29
12	12~13	営業業務のため坂道の端を歩行中に、端にある岩が外れ、2m位の高さの所から滑り落ち、足の指を負傷した。	41	100 ~ 299
		新築工事現場で、外壁の筋交いの取り付けが終わり、脚立から下りた際に足場から		1~

12	15~16	足を踏み外し、1階へ落下した。その際に右足指を3本骨折し、倒れたときに額を木くずで切った。	56	9
12	8~9	市営住宅新築工事中、木造軸組工法住宅の組立中、桁上を移動中にバランスを崩し、足から落下した（桁と土台の柱の高さは2.5m）。土台に着地した際、土台の角で膝を打ち、左膝蓋骨を骨折した。その際、ヘルメットと安全靴（すべり止め専用付）は着用していた。	27	1~9
12	8~9	荷物（ユニットバス）の積み込み作業中、フォークリフトの爪がパレットから抜けなかったため、荷台に上がりパレットを持ち上げ、爪を抜こうとした際、パレットが荷物と一緒に下がってきて、足に当たりバランスを崩し、荷台から落ちて左肩を負傷した。	58	30~49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html